

〈11月号 あんない〉

- 1面 上棟式
- 2面 秋の拡大月間の取り組み
- 3面 各会イベント報告
- 4面 おしらせ



発行所
 東京土建一般労働組合
 多摩西部支部
 昭島市中神町2-4-19
 電話 042-546-1577 (代)
 発行責任者 戸田龍也



新会館 上棟式

9月28日(金)に新支部会館建設地において上棟式が行われました。上棟式冒頭では、設計管理の片山設計士、中島建設代表取締役から上棟式のお祝いのお言葉をいただき、檜山執行委員長は「支部創立50周年を昨年迎えた節目で新支部事務所を建てられる運びになったことを大変うれしく思います。また、ここから東京土建多摩西部として建設業界を盛り上げていきたい」との言葉がありました。その後、近隣の立川緑幼稚園の年長クラス約65人の子供たちを招いてお菓子まきを行いました。子供たちが元気に参加し、たくさんのお菓子を抱えて満足そうな笑顔の溢れる上棟式となりました。その他、近隣住民にもご案内をしたところ、立川市農業委員会の粕谷会長よりお祝いをいただきました。

順調に支部事務所の建設も進み、引き渡しについては来年3月初旬(事務所移転は3/21～3/24)の予定です。



高橋由伸ほど巨人に翻弄された人はいないだろう。また野球かとお叱りを受けるかもしれないが由伸の心情を察すると筆を取らずにいられない。

兎にも角にも、高橋由伸は巨人に振り回された。野暮な内容になるのでここでは書かないが、高橋由伸は入団の経緯からして巨人に振り回された。怪我が度重なった時期もあったが順調に現役生活を送り2000本安打・名球会入りまであと僅か…というところで前任の原が辞めてOB松井に監督打診を断られたことで白羽の矢が立ちイヤイヤ現役を辞めさせられて、イヤイヤ引退即監督を引き受けた。

まあ確かに、鼻真目に見てもトンチンカンな采

配は随所に見られたが、指導経験のない現役引退即監督だ、と見ればなかなか良くやった部類だと思う。しかし17年ぶりのリーグ負け越し、3年連続優勝なし。忸怩たる思いだったに違いないが辞任はやむを得ないかもしれない。

一度外から野球を見て学び、再登板の日に備えて、その日まで穏やかに東の間の休息を取ってほしい。必ず再登板の日はまたやってくる。ただ監督再登板のその日は、きっとまた例の如く巨人が都合良くあなたを使う日になるだろう。それでも、どうか巨人を嫌いにしないでくれ。年老いた長嶋でもなくメジャーに行った松井でもなく、ましてや原であるはずがない、あなたこそがミスタージャイアンツなのだから。(書記・渡邊宏規)

秋の拡大全分会目標達成!!



新しい試みが奏功し全分会達成

支部組織部長 木下 和成

2か月にわたる拡大月間、本当にお疲れ様でした。おかげさまで秋の拡大は月間目標を大きく超過して達成をすることが出来ました。多くの仲間をむかえられた要因は新しい試みである機関誌のアンケート回収活動や統一集約日に集まって未加入の仲間の訪問を粘り強く行った皆様の協力があったからです。ここからは、年間目標の達成に向けて各分会協力をして奮闘していきましょう。



拡大の労をねぎらう



青年部副部長大久保さんの団結ガンパロー!

秋の拡大月間成果表

分会	目標	達成
砂川	10	17
けやき	11	14
高松	12	18
国立	5	6
立南	7	8
富士見	10	10
昭島中央	7	8
玉川	6	6
朝日	6	6
拝島東1	12	12
拝島	13	13
事業所	21	55
合計	120	173



9月2日、日府中国立支部共催の秋の拡大決起集会inタチヒビーチ 持ち寄り82人!!



10月7日、中間決起集会in高尾山 持ち寄り29人!!

青年部

拡大打ち上げ 工場めぐりバスレク

10月28日(日)、青年部の拡大打ち上げ式として、「神奈川県直売所めぐり」「崎陽軒シュウマイ食べ放題バイキング」「アサヒビール工場見学」を盛り込んだ、バスレクを行いました。拡大は目標6人に対し7人の新加入で達成し、気分よく出発できました。

アサヒビール工場では普段見られないようなビールの作製過程やパッケージ方法など、驚くこともありました。子供用にイラストや体験型のような説明もあり、皆さん楽しんでいました。

当日は横浜マラソンと日程が被っていたこともあり渋滞が発生し、帰り時間は大幅に遅れてしまいましたが、十分楽しむことができました。



ビール工場のタンクの大きさにビックリ!!

盛年会

バーベキュー交流会

10月14日(日)に秋川溪谷リバーティオにて、17人の参加でバーベキュー交流会を行いました。

お昼を挟んで約3時間の交流でしたが、盛年会の意義やこれからの盛年会の展望や群会議訪問について、会長より訴えを行い、交流と意思統一ができました。



バーベキューで乾杯!!

シニア友の会

秋的那須・日光へ一泊旅行

10月28日・29日で那須と日光エリアへ旅行へ行ってきました。

圏央道から東北道を走り車窓には右も左も稲刈りが終わった田園風景を見ながら千本松牧場に到着。地元で採れた果物、野菜の安さに皆さん衝動買い。昼食はパン、牛乳、ヨーグルト等食べ放題・飲み放題でお腹いっぱい食べたのですが、これが後で失敗のもとになるとは思いませんでした。

ぐら～、ぐら～と揺れるもみじ谷、大吊り橋で体力を使いいよいよこれから紅葉が見られる日塩もみじラインに赤・黄・緑と彩りも鮮やかでとても綺麗な紅葉なのですが、バスの中が静かなので周りを見てみると皆さんお眠り中…。昼食を腹いっぱい食べたせいで体力を使ったせいで睡魔には勝てなかったようです。

龍王峡で滝を見て鬼怒川観光ホテルへ。温泉に入りおいしい夕食を頂き後はカラオケで盛り上がり1日目が終わりました。

2日目は日光ろばた漬の店で買い物をして東照宮へ、御本尊や眠り猫、三猿等綺麗に修理されて鮮やかでした。そして案内人の説明で輪王寺へ、詳しい歴史を知ることが出来ました。

2日間晴天に恵まれ素晴らしい旅行が出来ました。シニアの団結力でこれからも組合活動を頑張ります。

(高松分会・藤代進也)



東照宮前で記念撮影

自治体要請行動 (産業対策)

“俺たちの切実な声を聞いてくれ”



昭島市副市長に意見書を渡す
檜山執行委員長 (写真右)

2018年10月22、31日の両日、昭島市・立川市に対し、多摩西部としての要請行動を行った。毎回恒例化されているのだが、私達からあらかじめ要望書を提出した事案に対し、両市の担当者が質疑にこたえてくれる、貴重な時間である。

今回の要望は主に、労働安全衛生、仕事・職域、賃金、そして若手技能者不足に悩む、技能労働者育成など各項目に対し、活発な意見交換が行われた。

要望に対する回答は、両市長より頂いてはいるが、やはり実務者レベルの話し合いは意義あるものと感じた。内容は、今急務なことは全ての事案に繋がっている。私達の安定した暮らしを守るため、安全の

確保や実質賃金の底上げなどを後押ししてもらうためである。設計労務単価が上がっているのに現状はどうでしょう。一向に私達に反映されていない。それは、元請けをはじめ、1次請けなどが受け取り、2次や3次などに届かないからだ。そうなるややはり一日も早く“公契約条例”の締結が必要となり、是非とも仲間の安心、安全、賃金が取れる環境を後押しして頂き、お願いしなければならないと訴えた。

両市、担当者の皆様も十分に理解されていると思われ、各自領きながら、真摯に聞いてくれた。

そして、公契約の問題は現状では中々返事はできないが、26市の課長会などで最近日野市など近隣の市からも公契約の制定をされた市もあるのでよく聞き、勉強したい。他の事柄についても支部の担当者として協力していきたいと回答を頂いた。

立川市では、最後に今月29日羽村市で開かれる“公契約条例シンポジウム”に是非参加したいと担当課長さんも言ってくれ、前向きな姿勢をみせてくれたのがうれしかった。

私達の要請行動も、すぐに結果が出ないこともある、いや出ないことの方が多いのだ。だが顧問をはじめ委員長、役員の方々の頑張りで、議員要請を含め、地道に働きかけることで重い扉を少しずつこじ開けることが、一番の早道なのかもしれない。

(事業所分会・白倉和行)

たませいぶ 女性の会のとりにくみ・・・



女性の会



2018年度、秋の拡大報告!!

本部主婦の会での、目標は、9人。
多摩西部支部女性の会では、自主目標を22人とし、拡大期間は、奮闘しました。
各分会の協力もあり

27人の仲間を増やすことができました。

自主目標を上回る、超過達成です。
ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。女性の会会員、土建組合員の力になれるよう、活動をしていきます。
どうぞ、今後もよろしく願いいたします。

12月の定例会は、お休みとなります。
今年一年、定例会に参加して下さった皆さま、お世話になりました。
ありがとうございました。

《クリスマス会》
と き：12月22日(土)
と ころ：多摩西部支部 3F
親子で一緒に楽しめる!!
参加費無料のイベントです



Facebook 更新中!!

定例会や四役会議、イベントの情報など配信



多摩西部支部女性の会 お問い合わせ先 042-546-1577 担当：河村 こうもり